

保健体育 科 1年男子

教科の目標

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成する。

学習計画

1学期 (週3時間)			2学期 (週3時間)			3学期 (週3時間)		
月	週	内容	月	週	内容	月	週	内容
4	1	オリエンテーション	9	17	水泳	1	34	陸上競技(長距離走)
	2	集団行動・体づくり運動		18			35	体育理論
	3	短距離走・持久走		19			36	
	4			20	体育理論	2	37	球技(ソフトボール)・保健
5	5		21		38			
	6	陸上競技(短距離・リレー)	22	器械運動(マット運動)・保健	39			
	7		23		40		学年末考査	
	8	体づくり運動	24	陸上競技(走り幅跳び)	3	41	ダンス	
9		25		42				
6	10	保健・陸上競技(ハードル)	11	26		球技(バスケットボール)・保健	43	
	11			27			44	
	12	期末考査		28	期末考査			
7	13	水泳	12	29	球技(バスケットボール)			
	14	水泳・保健		30				
	15			31	武道(剣道)			
	16			32				
				33				

評価について

	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
	観点の割合	33%	観点の割合	33%	観点の割合	33%
評価資料	授業観察 定期考査 実技テスト 記録 ワークシート		授業観察 定期考査 ワークシート		授業観察 実技テスト 記録	

学習の仕方と評価のポイント

保健体育では3つの観点から評価・評定を算出します。運動ができるから成績がよいとは限りません。運動が苦手な生徒でも一生懸命授業に取り組み、他の観点で苦手な分野をカバーすることができます。よって、積極的に授業へ参加することがもっとも重要になります。